

令和7年度 図書だより9月号

宇都宮市立陽東中学校図書館

●ボランティア活動●



6月には夏の、9月には秋の掲示を、ボランティアさんに作っていただきました。1つ1つとても手の込んだ飾りで、私たちの目を楽しませてくれます。



今年度も、読みきかせボランティアさんに様々な本を紹介してもらっています。幅広い分野の本を読んでいただき、世界が広がります。



学校図書館では月ごとにテーマを決め、本の展示をしています。今回はその中から本を紹介します。ぜひ手に取ってみてください！

テーマ展示『文化祭の本』



『ふたりの文化祭』 藤野 恵美/著(角川書店)

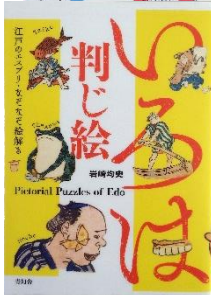
本好き真面目女子と、スポーツ万能男子が文化祭で一緒にお化け屋敷をやることに。真逆のふたりは性格の違いにちぐはぐし…。文化祭を通して成長していくふたりの物語。



『ぼくらの(秘)学園祭』 宗田 理/作(ポプラ社)

学園祭での「ぼくら」の演し物は、「赤ずきん」に決まった。どうすればおもしろくできるかと知恵をしぼる中、事件に巻き込まれ…。学園祭はどうなる!?

特集コーナー『クイズ』



『すこしずるいパズル1~4』 たつなみ/著(アリス館)
陽東中でひそかなヒット! 「君は解ける?」



『いろは判じ絵』 岩崎 均史/著(青幻舎)

江戸時代に流行した「判じ絵」を知っていますか? 浮世絵師が趣向を凝らした珍問・難問をいろは順に分類して出題。想像力を豊かにして、さあ、これを判じて(よく考えて)みよう!

☆絵から推理して答えを導く、江戸時代のなぞなぞを「判じ絵」と言います。

辞書引きクイズ終了!

【陽東地域学校園】『レッツ☆トライ! 国語辞典クイズ』に参加してくれた皆さんには、峰小で考案された『お祭りステッカー』がプレゼントされました! さらに、すべてのクイズに挑戦し、全問正解した4名には特別景品が贈られました。おめでとうございます! (発表は学校図書館クラスルームにて)



地域学校園宮っ子ランチ(夏)『平和を願って大いちょう献立』



・宮っ子ランチ第2弾について、7/17(木)に放送をしました。太平洋戦争中は、宇都宮も空襲の標的となり、数度の空襲を受けました。宇都宮市役所近くの大いちょうも被害を受け、黒こげになりましたが、翌年には新芽をふき、青々とした葉を茂らせました。復興のシンボルとして今でも市民に親しまれています。当時の様子分かる、下野新聞特別紙面(7/13)を図書室に置いておきます。